

---

---

<水球陣>七帝戦第2戦

H27.8.29 対大阪大学 @宮城県仙南総合プール

東大 2 3 計5

阪大 1 2 計3

得点者：浪間(2)、池亀(1)、有松(1)、オウンゴール(1)

七帝戦初戦を引き分けた東大。七帝戦優勝に向け、勝利が欲しいところだ。

第1ピリオド

序盤、相手の強烈なプレッシャーによりなかなかチャンスをつくれない東大だったが、退水のチャンスをしつかりと決め、先制する。しかし、東大は連係ミスをし、すぐに追いつかれてしまう。その直後、東大は相手のオウンゴールという思わぬ形でリードを奪う。その後、東大はピンチを招くが、それをしのいで2-1で第1ピリオド終了。

第2ピリオド

追加点が欲しい東大だが、再三のチャンスを決めることができず、逆に相手に退水のチャンスを決められ、追いつかれる。さらに、東大は相手にカウンターチャンスをつくられるが、疋田のセーブに救われる。浪間が抜け出し、ペナルティースローのチャンスを得る。それを浪間が落ち着いて決め、勝ち越す。しかし、阪大はすぐに点を取り返し同点にされる。その後、東大はカウンターのチャンスに池亀が決め、再び勝ち越す。東大は、さらに1点を追加し、5-3で東大が勝利した。

何度も同点に追いつかれる厳しい戦いだったが、それでも相手にリードを奪われず勝つことができた。このまま流れにのって次の試合も勝っていきたい。

最後に、応援にいらしてくださった 吉田さん、有吉さん、ありがとうございました。

(文責 宮内悠太)

---

---